



# 高生の丘

北九州市立高生中学校  
 学校通信 今年も頑張るぞ号 No. 17  
 発行責任者 校長 寺田 訓康  
 TEL 881-3276  
 平成29年 1月10日発行

## ■あけましておめでとうございます。

今年も一緒に頑張りましょう！

新年あけましておめでとうございます。皆さん穏やかな年の初めを迎えられたのではないのでしょうか。昨日の、生活アンケートに今年の抱負を記入する欄がありました。皆さんは、どのような抱負を書きましたか？その希望がかなうように、先生たちもお手伝いできると嬉しいです。



さて、始業式でも言いましたが、皆さんは素晴らしい可能性を持っています。自分でも気づいていないかもしれない力を活かすために、まず皆さんたち自身の気持ち大切です。気持ちの持ち方について、昨年行われた、川端先生の講演会での感想をいくつか紹介します。参考にしてください。

「私は、今まで『否定語』ばかり使ってきて、友達や家族をたくさん傷つけてきました。でも、今日「言葉のチカラ」講演会を聞いて、言葉を『否定語』から『肯定語』に変えたいと思いました。「自分に満足していますか。」と言われた時、私は手を上げようとは思いませんでした。手を挙げた人は数名いました。その人たちは、すごいなと思いました。だから、次は私も自分に満足して自信を持って手を挙げられるようになれたらいいなと思いました。まず、自分に自信を持てるように努力したいと思います。」(1年竹迫侑潤子さん)自分に自信や誇りを持っている人が、成績も良いというデータがあります。より高い目標を持って、日々頑張ることで、自分に自信を持てるのかもしれないね。先生たちも、皆さんの良い所を見つけて、皆さんに自信を持ってもらえるようにお手伝いしたいと思っています。

「いろんな言葉があると知りました。否定語から肯定語に直すのがむずかしいと思いました。私は、否定語を使うのが多いので気をつけたいと思いますけど、つつい出してしまうのでどうしたらいいかわかりませんでした。でも、今日講師の先生の教え方で少し、直そうとする気持ちがでてきました。今日のはとても分かりやすく、むずかしいけど、きてくれてありがとうございました。私は、自分の思い込みがいろいろあります。私は、どっちかと(いうと)ネガティブなので、言葉のチカラを思い出しながらがんばりたいと思いました。また、きてください♪」(1年安富結理さん)

先生も、自分に自信がなく、不安ばかり感じています。でも、それではダメだと気付いた安富さんは素晴らしいですね。言葉のチカラを信じて、ポジティブに物事を見つめたいですね。「～をしない」ではなく、「～しよう！」と積極的に取り組んでください。その時に、何か困ったことや、どうすればよいのか悩んだときはいつでも先生たちに相談してください。

今年も、みんなで前向きに取り組んで、みんなで成長する年にしましょう！

## ■インフルエンザや感染性胃腸炎に注意

勇気を持った欠席も必要です。

インフルエンザが流行する季節になりました。昨年末も幾つかの学校では、学級閉鎖になっています。熱が下がると学校へ行きたい気持ちや、勉強が遅れては大変だという気持ちも分かります。しかし、発熱後最低でも5日は、(または熱が下がってから2日)登校しないようになっています。勉強面で不安がある人は、先生達に相談してください。皆さんの気持ちを聞きながら、欠席によって不利にならないようにします。毎年今からの季節にはインフルエンザが流行します。勇気をもって休むことも必要です。

また、今年はノロウイルスを初めとする感染性胃腸炎も流行っています。まず、普段の生活の中からできることから気をつけましょう！



- ★手洗い：手を清潔に
- ★うがい：のどをきれいに
- ★咳エチケット・マスク
- ★換気：空気の入替え
- ★乾燥を防ぐ・加湿
- ★十分な睡眠
- ★バランスの取れた食事
- ★下着の着用：保温

## ■ これからの主な行事です。

10日(水) 課題テスト(3年)

10日(水) 11日(木)

北九州市学力学習状況調査(1, 2年生)

今年は、国、数、英、理、アンケートがあります。

自分に自信を持って頑張ろう！

20日(土) 北九州高専推薦入試

23日(火) 市内私立高校、戸畑高等専修学校  
推薦入試

30日(火) 百人一首大会(1年)

市内私立高校(敬愛、真颯館、西南  
女学院、美萩野女子、自由ヶ丘)

31日(水) 百人一首大会(2年)

市内私立高校(常磐、東筑紫、高稜  
折尾愛真、希望ヶ丘)

2月 1日(木) 豊国学園、慶成、九州国際大学付  
属、星琳、仰星学園)

2日(金) 中学校説明会

※入試の日程については、各自で再度  
 確認しておいてください。



## ■ 「嘉代子桜」にもつぼみが！

今から 73 年前、長崎に原子力爆弾が落とされました。その時 15 歳で亡くなった林嘉代子さんは、学徒報国隊員（戦争中は、人手が足りないので中学生も働いていました。）として、城山小学校で働いていました。その死を偲んで嘉代子さんのお母さんが植えました。その苗木が、高生中学校の裏門に植えられています。この季節は、寒くて、嘉代子桜も枯れたようになっています。でも、よく見ると、小さな芽がいくつもついています。木の幹も、細く、傷もあったので「大丈夫かな？」と思っていたのですが、寒さに負けず、春に美しい花を咲かすための準備を着々と進めていました。きっと他の草花も寒さに負けないように、春に向けて花を咲かせる準備をしているのでしょね。

写真では分からないかもしれませんが、何となく嬉しくなり、皆さんにお知らせしたくなりました。機会があったらぜひ見てください。嘉代子さんもきっと喜ぶのではないのでしょうか？



一見枯れたような感じですが



近づいてみるとたくさんの芽をつけていました。